福祉つるみ

第31号　平成11年3月31日発行

編集・発行　社会福祉法人
横浜市鶴見区社会福祉協議会
〒230-0051
鶴見区鶴見中央3-19-11
鶴見会館内
TEL.504-5619
FAX.504-5616

印　刷　朝日オフセット印刷株式会社

題字：林　眞治氏

本紙は自治会・町内会のご協力で全世帯に配布しています。

福祉バザー



鶴見区障害児者団体連合会では、今年も、6月9、10日に「青空福祉バザー」11月17、18日に「区民文化祭バザー」を、鶴見区役所の前庭で開きます。手作り作品やリサイクル品の販売や焼きそばなどの模擬店もあり例年、多くの人でにぎわいます。

第17回鶴見区社会福祉大会開催



平成11年2月6日鶴見公会堂において、第17回鶴見区社会福祉大会が開催されました。この大会は区民の福祉意識の醸成と地域の福祉活動の推進を目的として毎年開催されています。

第1部は横浜市文化振興財団理事長の齋藤龍さんによる講演が、続く第2部の式典では、日頃地域において社会福祉に貢献されている個人・団体に対する表彰が行われました。

表彰対象は、社会福祉功労者として、退任された民生委員、自治会・町内会長、保護司の方々など40名、ボランティア活動などを積極的に行った方16名、ねたきりや痴呆の高齢者を長年介護している介護功労者7名、障害を克服して社会的経済的に自立した障害者1名そして福祉推進のために金品を寄せられた善意銀行寄付者30名、32団体、以上の皆さんに鶴見区社会福祉協議会会長及び鶴見区長より感謝状が贈呈されました。

第1部の齋藤さんは「福祉と文化」～生きる力をさがそう～と題して、専門の音楽の話やCDの曲を交えお話いただきました。

ここでは講演の概要をご紹介します。

「福祉と文化」

私たちは「福祉」は身近なこと、「文化」はちょっと離れたこと、と考えがちです。「福祉」とは、辞書を見ると「福」の意味はさいわい、しあわせ、喜び、富、「祉」は変わる事のない幸福をいう、とあります。一方、文化とは「文明開化」のように当初は、開けて進む、便利になる、といった物中心の考え方でしたが、今日では、五感を通じ心を豊かに耕す生き方が文化であり、心に喜び、やすらぎ、希望の持てる生き方を総称して文化を言っています。

福祉と文化は具体的に現れる形は違いますが、両者はともに、喜びや幸福を求める人間の生き方であることに共通点があります。



～生きる力をさがそう～

何が生きる力か、そしてそれをどこから探すのかは人によって千差万別です。

最近のテレビ番組に、大きな感動を覚えました。それは「音に光をみた」盲目のピアニスト梯剛之さんの物語でした。両親が「人間として柔らかい感性」を最も大切にし、家族全員が日常の感性を育てる生き方、支え方に心を打たれました。ハンディキャップが、音楽をより深く豊かにしている、そして障害のある人が芸術の創造者となり、私達にその芸術から大きな感動を与えてくれたのです。

私たちが「お世話している、介護している」と思っていることが、逆に力を与えられているという場合があります。私を必要としている人がいる、ということの中に生きる力の源があるでしょう。すでに私は両親を看とりましたが、親が私に残してくれた最大の財産は、お金でもなく家でもなく「人はこのようにして老いるのだ」と教えてくれたことだと思います。介護や世話などをしている皆さんも、自分が例えば10年後にどうなるか、どうしたらいいのかをそうした行為の中に知ることができると思います。

「生きる力」は、どこか遠くからやってくるのではなく身近なところにあると思います。生活そのものが文化であり、10年後の自分がどうやって生きたらいいか。それは自分の中にある自分の知らない感性を育てる、見つけることです。それは年齢と関係ありません。若い人は若い人なりに感性があり、年を重ねた人には深く幅広い感性がある。今日からでも見つけようと思ったら10年後には幅広くしっかりと強く育っているのではないでしょうか。



例えば、クラシック音楽を聴いて、よくわからなくてもいいのです。心がそれを聴いて気持ちがよくなればいい。そうすれば勇気、力がみなぎる。年齢にふさわしい人生体験がそれを可能にします。

五感からの刺激を心にとどかせる回路を太いパイプにして我が身の中に育てたいものです。自分の知らなかった世界を広げて心を耕し、明るく生きる力を文化の中に探し、福祉の中に生かしてみたい、それが私の考える福祉と文化の関係です。

承認鶴見区第64号

民生委員・児童委員及び主任児童委員の一斉改選

平成10年12月1日付けで民生委員・児童委員（292名）と主任児童委員（20名）が改選されました。

民生委員・児童委員は、誰もが地域の中で安心して暮らせるように、悩みごとや困りごとのある方、援助を必要とする方々の相談に応じたり、高齢者や障害をお持ちの方などへ援助の手を差しのべたり、あるいは、行政が行う福祉施策と地域住民との架け橋となるなど福祉の推進に欠かせない方々です。

また、主任児童委員は、児童福祉を専門に担当する民生委員・児童委員として、区役所などの行政関係機関と連携して児童や児童を取り巻く家庭環境・社会環境の調査・情報収集など児童の健全育成に重要な役割を果たしております。

鶴見区では地区ごとに1名ないし2名の主任児童委員がいて活動しています。

各地区の民生委員総務は、次のとおりです。

地区民協名	総務 氏名	住所	電話番号
矢向	鈴木辰三郎	矢向5-6-24	581-7579
市場	横溝　晃信	菅沢町15-24	521-4058
市場第二	柴田　和昭	元宮1-8-31	574-0347
鶴見中央	山田　敏雄	鶴見中央2-8-4	501-2550
潮田中央	相馬保之助	栄町通2-12-5	521-0879
潮田東部	川上　隆	浜町1-5-3	501-4507
潮見橋	椎橋　陸男	本町通2-58	521-0693
潮田西部	仲本　茂次	汐入町2-40-1	521-7880
小野町	佐藤　信男	小野町25	501-8762
生麦第一	曽根　政男	生麦3-6-29	502-0152
生麦第二	牛頭　春雄	岸谷3-4-27	571-0183
豊岡	磯ケ谷達夫	佃野町29-35	581-5330
寺尾	関口　清春	北寺尾5-9-7	573-1481
寺尾第二	横井　久運	上の宮2-24-3	581-9320
駒岡	稲葉　晴三	駒岡4-22-21	572-1971
上末吉	斉藤　龍雄	上末吉1-13-18	581-7319
下末吉	不動田建三	下末吉2-21-15	581-0226

善意のご寄付をありがとうございました。

平成10年7月1日～平成10年12月31日（　）内は寄付回数です。

金銭をお寄せいただいた方々

小野芳太郎様(3)　戸井田啓治様(2)　中村　国政様　竹村　タカ様(5)　浅野忠太郎様(2)　堀江　満之様(2)　北村　篤子様　大滝　優様　小嶋　七郎様(2)　米山　マツ様(2)　内田八江子様　亀山　實様(2)　兼子　ハル様　小野塚紀子様　神戸　あい様　福中平六郎様　川尻　久夫様　西脇　和子様　股野　藍子様　匿名　3名様　横浜市生麦地区センター様(2)　下末吉6－9の皆様　矢向地区センター社交ダンスグループ連絡会様　トキコ東メンテナンス親睦会様　トキコ東メンテナンス部課長会様　日本・ロシア協会東横浜支部様　神奈川工建横浜支部様　草ノ実会様　鶴見区婦人団体連絡協議会様　鶴見区仏教婦人会様　社団法人鶴見法人会様　キビタスの会すみれクラブ有志一同様　あゆみ会様　鶴見区ボランティア連絡会様　コーヒー・トークと客一同様　三世代ふれあいふ[illegible]フェスティバル様　阿佐貞太郎様(6)　三須　洋子様(7)　白　碧子様(5)　中島　史彦様　工藤高之祐様(5)　小野　梅子様(2)　貴田　米吉様(2)　横山恵一・隆子様　樋高　禮子様　竹田　富美様　曽根　政男様　兼子　康様　石田美喜雄様　木島　政江様　堀内せつ子様　足立　隆昌様　須田　和榮様　小高　光江様　小山　英夫様　潮田地区センターをかこむ会様　寺尾シルダンスクラブ　サンデーダンス・サークル様　ベルロードちびっこ王国縁日様　有限会社神友技研様　おっさんネットワーク様　潮見橋地区消費生活推進員様　株式会社ジー・エル・ジー様　レッツダンス・ロイ様　平和交通労働組合組合員一同様　エイ・ティ有限会社様　鶴見区民文化祭手工芸グループ様　手描き染めグループはまなす会様　オール市場社会福祉協議会様　瑞穂機械工業有限会社様　ジャスコ㈱駒岡店様　富士コカコーラボトリング㈱鶴見営業所様　鶴見駅西口地区管理運営協議会様　YOKOHAMAつるみ童謡の会様　つくの商店街協同組合つくのぼてふり地蔵会様　鶴見区消費生活推進員様　鶴見区更生保護婦人会様　末吉地区センターチャリティーダンスパーティー様　ぴよぴよクラブ様　社交ダンスサークル華の会様　東京ガス株式会社鶴見支社様　岩田バレエ団様　TSURUMIふれあい祭実行委員会様　寺尾センター様　横浜鉄工建設株式会社様

物品をお寄せいただいた方々

池畠　明子様　松元　貞子様　林　康民様(3)　山本　勝也様　小山みよし様　青柳　堯様　勝村　宣子様　金子　博子様　簡　照子様　鈴木辰三郎様　横浜鶴見ライオネスクラブ様(3)　吉兆グループ様(4)　手話サークルあいうえお様(2)　神奈川県宅地建物取引業協会横浜鶴見支部様　清和会様　日航商事株式会社様

地域ケアプラザをめぐる動き

横浜市では、高齢者が住み慣れた地域で、生き生きと暮らせるよう福祉サービスの充実に取り組んでいます。
地域ケアプラザは、デイサービスの提供、福祉・保健に関する相談、あるいは地域活動・交流の場として地域の福祉・保健活動などの中心施設です。
区内の地域ケアプラザでは、次のようなサービスが新たに始まりました。

★ホリデーサービス

各地域ケアプラザで行っているデイサービス事業（従来週5日）を平成10年10月から、年末年始（12月29日から1月3日まで）を除いて、日曜日及び月曜日にも次の地域ケアプラザで実施（週7日）しています。ご希望の方は、直接お問い合わせください。

《矢向地域ケアプラザ》
所在地　〒230－0001
矢向　4－32－11
☎573－0020　FAX573－0027

《寺尾地域ケアプラザ》
所在地　〒230－0077
東寺尾6－37－14
☎585－5566　FAX585－5737

★サテライト型デイサービス

軽度の痴呆が見受けられる高齢者の方に対し、地域ケアプラザ以外の場所でデイサービスを行います。
平成11年1月27日から
下野谷町1－13－1
日商岩井マンション530号室
で実施しています。

【問い合わせ先】
潮田地域ケアプラザ
所在地　〒230－0048
本町通4－171－23
☎507－2929　FAX507－2930

つるみ福祉ボランティアフォーラム開催される

平成10年11月27日(金)午後1時30分から鶴見会館「高砂の間」で、「つるみ福祉ボランティアフォーラム」（同実行委員会主催）が開催され、区内のボランティア団体や個人のボランティアのほか、福祉関係者等160余名が参加し盛況のうち終了しました。

区内で初めての試みとなった同フォーラムは「ボランティア活動のさらなる活性化のために」をテーマとして、市社会福祉協議会の西尾市民活動支援課長が司会者となり、5人のパネラー（ボランティアサービスを受ける立場・ホームヘルプサービス活動・デイサービス活動・配食サービス活動・送迎サービス活動の各代表者）によるパネルディスカッションを行い、それぞれの立場からの熱意溢れる報告がありました。



5人の報告のあと、参加者も含めて意見交換となったが、活発な意見が出され、大いに盛り上がりました。

今後のボランティア活動の活性化につながることが期待されます。

★痴呆性高齢者グループホーム事業

グループホームでは、スタッフの介助を受けながら少人数の痴呆性高齢者が街の中で共同生活をします。鶴見区では、平成10年11月に痴呆性高齢者のグループホームとして、『オリーブの家』がオープンしました。

【入居できる人】痴呆性高齢者
【入居できる人数】　8人
【所在地】
〒230－0051
鶴見中央4－34－24
【問い合わせ先】
鶴見区役所福祉保健サービス課
☎510－1771　FAX510－1897

成人のつどい

区内在住で、体にハンディのある新成人を祝う会が鶴見会館で盛大に催されました。主催団体の鶴見区障害児・者団体連合会会長より11名の新成人に、お友達を大勢作ること、そして何か一つでも親孝行出来るようにと、また両親へは「健康に十分気をつけて、一日でも一分でも長くお子様の行く末を見守っていかれますように。」と励ましの挨拶がありました。式典後は琴と尺八の生演奏で日本文化に触れ、その後仲間とカラオケを楽しみました。



◆ボランティアコーナー

～ボランティア活動に参加したい～

定年退職し余暇が十二分にあり、やりたかった趣味にのめりこんではいるものの、いささか物足りなさを感じながら日々を過ごしております。

今まで地域社会との交流が、全くといってよいほどなかった私ですが、ボランティア活動に参加して、少しでも地域社会に役立ちたいと考えております。

ボランティア活動に必要であろう特技を何ひとつ持っていませんが、どちらにお話をもっていったらよいでしょうか。　（H・N）

＝区社協にご相談を！＝

ボランティア活動を支援している区内の機関のひとつに、鶴見区社会福祉協議会があります。

H・Nさんのような相談や「障害者のスポーツの指導を手伝ってほしい」「通学の送り迎えをお願いしたい」等のボランティアを依頼する相談も寄せられています。

長く続けられるよう、どんな活動がいいのか一緒に考え、紹介していきますので、お気軽にご相談ください。

連絡先　鶴見区社会福祉協議会
☎504－5619　FAX504－5616

年2回（9月、3月）の発行ではありますが、今後は、このコーナーを皆様のご意見等を交換する場としてご自由に使っていただければと思います。

ご投稿をお待ちしております。

障害者地域作業所が相次いでオープン！

〝雑貨工房みらい〟

平成11年4月1日より鶴見区獅子ケ谷に障害者地域作業所、「雑貨工房みらい」がスタートします。

所員（障害者）が地域の人達と、共に生きる事をモットーにしていきたいと考えています。

作業所には、所員たちが作る木工製品（鍋敷き、他）や陶器、リサイクル品、お花（生花）を置きます。

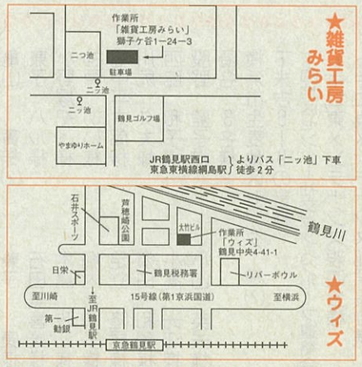
地域活動ホーム生麦ふれあいの家では毎週火曜日、寺尾地区センターでは毎週木曜日に両施設のご協力により定期的に花を売ります。また、作業所は大変環境のすばらしい場所にあります。回りには四季折々の花が咲き、作業所の横には二つ池もあり、冬には渡り鳥もたくさん飛来して来ます。

多くの方々との出会いをお待ちしております。どうぞ、いつでもお立ち寄り下さい。

〝ウィズ〟（仮称）

この春、鶴見区障害者地域活動ホーム「もとみや」の運営委員が中心となって地域作業所「ウィズ」を開設します。

建物は鉄筋3階建ビルの1階部分で、約23坪と7坪の2部屋があり、車椅子の方が動きやすいスペースになっています。内部の改装も、出来るところは所員（障害者）と職員が一緒になって行いました。鶴見駅から歩いて7、8分で、区役所や保健所からも近く、交通の便も良い所です。新作業所では「もとみや」や元宮一丁目にある地域作業所「虹」と連携を図りながら、各所員が自分をより表現できる場として、様々な作業や製品づくりを行っていきたいと考えています。そして、地域の方々との交流の場になればと思っています。今後とも、多くの方々の応援とご指導をよろしくお願いします。



■北寺尾地域活動ホーム（仮称）の建設について

北寺尾地域活動ホームは、障害のある方の地域での生活を支援するため、生活相談や機能訓練さらには、デイサービスや一時ケア、ショートステイなどのサービスの提供を行うほか、ボランテイア活動の支援や地域交流の促進を図るなど地域の中の福祉活動の拠点施設として設備・機能の充実を図った新型の活動ホームです。

新型の活動ホームとしては、市内で2カ所目となり、同ホームが完成すると今後区内の障害児・者の福祉の推進に大きな役割を果たすものと期待されています。

現在、鶴見区社会福祉協議会と北寺尾地域活動ホーム（仮称）建設委員会が中心となって建設資金の一部について広く募金のお願いをしております。

施設概要

土地の所在　北寺尾4丁目21番
延べ床面積
約1，100平方メートル
構造　鉄筋コンクリート造
2階建（作業室、訓練室、浴室、相談室、食堂、厨房、ショートステイ室、おもちゃ文庫、地域交流室、ボランティアコーナーなど）

デイサービス定員

40人／日
（身体障害者20人 知的障害者20人）

【問い合わせ先】
鶴見区社会福祉協議会
☎504－5619
FAX504－5616
北寺尾地域活動ホーム建設委員会（委員長　小笠原愛子）
☎501－2026（勤務先）

サルビア

つい先日、私の友人が九州旅行に出掛けた折のこと、晴天の羽田空港を発ったのに、佐賀空港へ降りる頃には雪がしんしんと降りしきっていたと驚いておりました。その夜の長崎でも、翌日の雲仙でも、小雪まじりの夜景や、温泉の地獄めぐりを観光したと言っておりました。今年は関東、横浜でも殆ど雪をみられませんだけに、思いがけない南の雪との出会いは、お話を伺いながら私は複雑な感情がよぎりました。

この何年かの異常な天候は、日本でも世界でも、様々な形で災害の残酷さを見せつけておりますが、今、政治や経済にも、この異常とも思える事態が続出しております。不透明さでこわいのは、これが青少年の社会犯罪の異常さにも連動し、その手口も数も年々底知れない広がりを見せてきていることです。こうした社会の暗黒さが一日も早くなくなり「サルビア」欄が明るく人情味ある会話で賑わうことを期待したいものです。

（土屋きみ子）



辰和工業株式会社　様
鶴見区商店街連合会　様
三洋石油化学株式会社　様
鶴見油脂株式会社　様
株式会社飾一　様
有限会社リョーケン　様
社団法人神奈川県珠算連合会　様
日清工業株式会社　様
清徳運輸株式会社　様
東京ガスライフサービス株式会社　様
石井電業株式会社　様
株式会社ときわ　様
株式会社高橋汽罐工業　様
横浜信用金庫鶴見支店　様
株式会社藤井精陶商会　様

成興トレーディング株式会社　様
有限会社大地産業　様
社団法人神奈川県宅地建物取引業協会横浜鶴見支部　様
株式会社昭栄金属工業所　様
株式会社ダイニ商会　様
有限会社フジプロセス　様
土屋塗装株式会社　様
井原築炉工業株式会社　様
株式会社北原不動産　様
スターワールドトラベル株式会社　様
株式会社カワデン　様
光設備工業株式会社　様
株式会社宮本工務店　様
医療法人社団片山整形外科記念病院　様
東京ガス株式会社横浜管理事務所　様
株式会社ツルミ美容院　様
日酸工業株式会社　様
鶴見臨港鉄道株式会社　様

「横浜生活あんしんセンター」オープン

高齢者世帯の増加や社会状況の変化のなかで、高齢者の方や障害のある方はさまざまな権利侵害を受けやすく、社会問題になっています。

権利擁護の必要性の高まるなか、昨年10月1日から後見的支援機関「横浜生活あんしんセンター」が桜木町駅前の横浜市健康福祉総合センター9階にオープンし、業務を開始しています

あんしんセンターでは、高齢者や障害のある方の権利擁護にかかわる相談(無料)や、契約に基づいて利用者の通帳、証書などをお預かりする財産保全サービスおよび定期訪問・金銭管理サービス(有料)などを行い、自分で財産を管理することが困難な高齢者や障害のある方々の生活を支援しています。

ご利用・お問い合わせは
社会福祉法人横浜市社会福祉協議会
横浜生活あんしんセンター
横浜市健康福祉総合センター9階
(JR・東急・市営地下鉄「桜木町」駅前)
利用時間
月～金曜日・第3日曜日
午前9時～午後5時
(祝日・年末年始を除く)
☎201-2009
FAX201-9116

さらに2月からは、障害のある方(家族)がより気軽に相談していただけるよう、当事者・家族による相談(障害者110番事業)が開始されました

☆身体障害のある方の相談日
月曜日・金曜日
(対応:横浜市身体障害者団体連合会)
☆知的障害のある方の相談日
火曜日・木曜日
(対応:横浜市心身障害児者を守る会連盟)
☆精神障害のある方の相談日
水曜日・第3日曜日
(対応:横浜市精神障害者家族連合会)及び当事者

利用時間
午前10時～午後4時
(祝日・年末年始を除く)
☎201-2204
FAX201-9116

あんしんセンターでは、10月開設以来、多くの相談が寄せられていますが、内容も問題が重複し複雑なものが多いとのことです。介護保険の導入を1年後に控え、権利擁護に対する意識がますます高まると同時に、あんしんセンターの担う役割も大きくなっていくことでしょう。

平成10年度鶴見区社会福祉協議会企業賛助会員名簿

（平成11年2月16日現在）

〔賛助会員加入のお礼〕

この度は、多数の皆様に賛助会員に加入して頂き、誠に有り難うございました。

ご協力を頂いた賛助会費は高齢者の会食・配食などの地域の福祉事業、ホームヘルパー3級養成事業、障害者の支援、送迎サービス事業、ボランティア活動など区社協や地区社協が行う様々な福祉事業に活用させていただきます。

皆様のご厚志に感謝申し上げますとともに、来年度も鶴見区の福祉事業にご理解を頂き賛助会員加入にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人横浜市鶴見区社会福祉協議会
会　長　　横井久運

〈企業及び団体〉

株式会社レミントン 様
興洋海運株式会社 様
株式会社サンケイメガネ 様
株式会社ゼネラルエンジニアリング 様
国民旅館のだや 様
株式会社小笠原本店 様
山田塗装工業株式会社 様
株式会社江電社 様
株式会社大澤運送 様
株式会社まるき 様
神栄測量設計株式会社 様
株式会社ビーヘルシィー 様
株式会社ヨコデン 様
宝甲亜鉛株式会社 様
菅澤製機株式会社 様
品川工事株式会社 様
株式会社伯陽広告社 様
株式会社章夫商事 様
株式会社筒見工務店 様
朝日オフセット印刷株式会社 様
医療法人衆和会真田病院 様
小林建鉄工業株式会社 様
東京電力株式会社鶴見支社 様
磯田電材株式会社 様
シシド静電気株式会社横浜工場 様
株式会社飯田 様
株式会社オカムラ物流 様
有限会社隆章堂印刷所 様
萬運輸株式会社 様
アンド化工株式会社 様
新明和工業株式会社 様
共栄電工株式会社 様
かつま鋼管株式会社 様
新栄運輸株式会社 様
生麦魚介商組合 様
株式会社富田工業所 様
株式会社有明製菓 様
鶴見大学 様
中山食品株式会社 様
株式会社千代田企業 様
フジックス・システム・エンジニアリング株式会社 様
有限会社田端造園 様
田口建設株式会社 様
東京工販株式会社 様
池谷ホーム株式会社 様
つるみ・カミン商店会 様

※今回は区社協に直接納入いただいた企業、団体を掲載します。